

第5学年松組 国語「漢字の成り立ち」略案

指導者 赤 塚 智 哉

1. 日時 平成16年7月9日(金) 4校時(11:20~12:05)
2. ねらい 漢字の成り立ちに興味をもち、様々な漢字について調べようとする。
3. 本時の実際

時 間	学習活動と児童の動き	教師の支援及び評価	センターの先生の支援	備 考
11:20	1. 漢字の成り立ちについていくつかの例を見る。		◇ 漢字の成り立ちに児童が興味をもつことができるように、クイズ形式で例を見せる。	○物の形や様子のイラスト、絵文字、漢字
11:25	2. 何の漢字を表したのか考え、発表し合う。	◇ イラストから自由に発想し、積極的に自分の考えを発表するよう声かけをする。	◇ 簡単なものから出題し、次第に難しいイラスト(絵文字)になるように配慮する。	
11:30	3. 学習課題をつかむ。 漢字の成り立ちについて調べてみよう。			
11:32	4. 漢字の成り立ちを考える。	◇ ①イラスト ②図 ③言葉による説明 3つのコーナーを準備し、それぞれに置いてあるカードを見て何の漢字を表しているか考える。	◇ アドバイスを求めに来た児童に対し、考えるための視点を示す。	○学習カード(イラスト、図、言葉による説明)
11:50	5. 考えを発表し合う。			
12:00	6. ふりかえりをする。	◇ 何人かの児童の発表を通して、次時への見通しをもつことができるようにする。 ◎ 漢字の成り立ちに興味をもち、様々な漢字について調べようとしているか。		